

実施年月日	平成30年度 第1回運営審議会 平成30年6月26日(火) 午前9:30～		
会場	巻地区公民館 3F 小ホール	傍聴人	0人
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・委員(8人) 福島議長, 石井副議長, 太田委員, 佐藤委員, 高橋委員, 土田委員, 中川委員, 本間委員 ・事務局(11人) <ul style="list-style-type: none"> ・巻: 田村館長, 小林(漆山), 山上 ・岩室: 松本館長, 田島 ・西川: 金内館長, 田沢 ・湯東: 本多館長 狩谷 ・中之口: 田沢館長, 小湊 		
審議案件	<p>議事・報告</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成29年度 公民館事業評価(館)・事業報告について (2) 平成30年度 公民館事業の基本方針について (3) 平成30年度 公民館事業計画について (4) その他 		
<p>(福島議長あいさつ, 委員と職員の自己紹介,) 以下, 審議された議題について記載する。</p>			
<p>審議概要</p> <p>(1) 平成29年度 公民館事業報告について</p> <p>巻地区公民館 <資料1及び資料2について併せて説明(以下各地区館同じ)></p> <p>福島議長 巻地区公民館の説明が終わりました。 ご意見はありませんか。</p> <p>土田委員 峰岡、漆山、公民館事業で囲碁将棋大会があるのですが、これは子供も参加してもよい大会なのでしょうか</p> <p>巻地区公民館 対象は総合となっていますので子供から大人までとなっています。</p> <p>土田委員 子供の将棋教室がないかとの問い合わせがあり、地元関係者へ問い合わせしたところ、子供と将棋するのは夏の夕涼み会で少し教えるだけで子供の将棋教室はないと回答をいただきましたが。いま将棋がブームなので、今のブームにのって事業を行うのも一つの手ではないかと思っています。この大会は子供さんでも参加していいということですね</p> <p>巻地区公民館 そのとおりです。</p> <p>福島議長 土田委員からブームに乗った事業を計画してはとの提案がありました。 ほかに意見はありませんか。</p>			

中川委員 小学生対象に夏チャレンジメニューを開催していただいておりますが。昨年の様子を聞いたところやはりこの評価と同じで大変好評で子供たちは喜んでいたとのことでした。特に夏休み期間に実施していただいていることで、家にこもりがちな子供や出かける間がなくて一日中ゲームをしたりしている子供、学童のひまわりクラブに行っている子供たちもマンネリ化した一日を過ごす中で夏休みに色々な学校の子供たちと触れ合ったり色々な体験ができる事業があるというのが学校を預かるものとして大変ありがたいことです。平成 30 年度も実施していただけるそうなので、子供たちのためにもこのような事業は継続していただきたい。

福島議長 夏チャレンジメニューへの評価とご意見でした。
他にないようですので、岩室地区公民館から説明をお願いします。

福島議長 説明が終わりました。ご意見はありませんでしょうか。

佐藤委員 アンコールふるさと講座では巻地区公民館と連携で事業を行われたそうですが、公民館同士の連携はいいことだと思うのですがどのような経緯で連携されたのですか。

岩室地区公民館 岩室地区公民館は予算がないので巻地区公民館の地域学の予算を使わせていただいて一緒に事業を企画実施しました。

佐藤委員 角田の山麓には遺跡があって、岩室は岩室で遺跡があって連携することはいいことだと思います。

福島議長 他によろしいですか。
佐藤委員からは、公民館同士の連携について評価をいただき、予算のある所とノウハウのあるところの連携で大変いいことと思います。

福島議長 西川地区公民館より説明をお願いします。
説明が終わりましたご意見はありませんか。

佐藤委員 西川地区公民館は、2月の大寒波で暖房設備が壊れ、利用者が大変迷惑して、事業を中止したり他の場所を探したりしました。また、この夏の冷房はどうか、冷、暖房が使えなければ公民館としての機能がほとんど果たせないのではないかと。私のところにも相当の苦情が届いています。各館ともかなり老強化しているのではほかの公民館にもあり得ることです。そこで公民館の対応が良くないと感じました。というのは、各利用団体には1回文書でこの様な状況で施設が使えませんかと連絡がありましたが、その後には何の話もありませんでした。一般の利用者に関しては全く現状がわからない状態で、せめて公民館の入り口に状況の説明なり今後の対応なりの説明があればある程度納得できるかもしれませんがやっぱり公民館の対応が良くない。公民館を利用する皆さんはこの夏のことを心配しております。今後の状況をお聞きしたい。

西川地区公民館長 西蒲区で水道が色々凍結した時期で業者のほうもそのような状況でなかなか来ていただけませんでした。施設がちょうど今年40年になります。そこでなかなか

かメンテナンスの業者からも原因が特定できないと時間もかかりました。今ほど委員のご指摘もあったとおり、ご指摘をいただいた段階で冷暖房の故障によりご迷惑をおかけしますとの掲示、各団体へのご説明をさせていただきました。

故障の設備につきましては6月15日業者が決まり早急にと連絡をしているところですが、職人の都合がつかず7月15日から1週間から10日くらいかけて修繕を行います。この修繕の件については工事を行う旨掲示をさせていただいておりますし、公民館へ来られた方にもチラシをお渡しできるよう窓口に準備いたしております。若干時間もかかりましたがこのような状況で進めています。

佐藤委員 よろしくお願ひします。

福島議長 他にいかがですか。よろしいですか。

老朽化してきている施設設備の早期修繕等含め、利用者への対応を適切にお願いしたいとの提案でした。よろしくお願ひします。

福島議長 潟東地区公民館から説明をお願いします。

説明が終わりました。ご意見はございませんでしょうか。

土田委員 このわくわくドキドキ子どもクラブは15年間もつづいてほんとうに感心します。これは主に小学生が対象なののでしょうか。

潟東地区公民館 そのとおりです。潟東の小学生を対象にしていますが、今年度からは潟東の小学校の募集の枠を超えて西蒲区内の小学生で募集人員内であれば参加できるようにします。

土田委員 この講座に参加した子供が中学校へ行くとクラブ等があり忙しいと思いますが中学へ行っても続けたいという話があれば受け入れられますか。

潟東地区公民館 中学校に入りますと、部活動に集中しますので、なかなか中学校に入ってから継続することは難しいと思います。

土田委員 中学へ進んで忙しいとは思いますが、生け花であったり、お茶の教室であったり、内心続けたいと思う子供さんもいると思うので続けたいと思う子供さんがあれば受け入れていただきたいと思います。

石井委員 続けたい子は、文化祭や、発表会がある時など、教室の手伝いをしてもらっています。声掛けをすると好きな子は集まってくれています。また、高校へ行ったらやりたいという子もいます。

本当に休まないで1年生から6年生まで継続して講座へ参加している子もいます。

福島議長 他にいかがですか。

英語講座の関係で新潟大学と連携をはかられていることについて説明していただけますか。

潟東地区公民館 わくわくドキドキ子どもクラブの英語の講師は新潟大学教育学部に毎年講師

を依頼しています。お願いしてから8年くらい経ちます。現在の1年生、2年生から次年度の1年生2年制へ引継ぎされ継続して協力していただき、毎年ボランティア講師でお願いしています。

福島議長 小学校で英語教科も始まり。社会教育のほうで回りを見渡してそういった環境が十分でない中、この事業は大変地域の人にも喜ばれることだと思っています。

高橋委員 子供の参加費については、最近受益者負担と言われていますが、子供から参加費を貰って講座は行っていますか、また、公民館の職員は講師にどこまで手助けしていますか、講師はボランティアとのことですが、多少なりとも経費が掛かると思うのですが。公民館の事業としてのバランスはいかがなものですか。

潟東地区公民館 有償の事業はありません。

お金をもらって成り立っているものではありません。

ただし書道、生け花などは実費をいただいております。

高橋委員 コミュニティー協議会からお金を出してもらっていることはありませんか

潟東地区公民館 コミュニティー協議会との共催事業であれば出している場合があります。

高橋委員 講師に対して多少謝礼も出していますか

潟東地区公民館 十数回の講座開催の中で最後の最後に若干の交通費を支払っています。

高橋委員 それで講師を受けていただいてありがたいですね

潟東地区公民館 講師からはもう少しいただければと思うところもあると思いますが。

少額の交通費でお願いしています。

石井委員 私も生け花の講師をしています、手間だけかかります。

毎月講座があり前日から準備を行って大変ですが、子供さんとかかかわっていると楽しいことばかりです。6年間も通っていただいてその成長を見て、中学校になって大人になっても繋がっていける。素晴らしいことです。

高橋委員 各地区の公民館も潟東地区公民館を見習って全部ではなくても。一つか二つぐらい、例えば書道教室、将棋教室など潟東地区公民館ほどでなくても。巻地区公民館はいかかでしょうか。私がしていたころはいろんな教室を盛んにやっていました。講師も市民を頼めばなんとかできる。潟東さんを見習って一つ二つ見習ったらいかがなものか。と私の考え方ですが、子供が参加するには親がついてくる。事業もにぎやかになると思いますが。

福島議長 土田委員、高橋委員からは公民館は人を集めて講座開設するのが仕事、潟東地区公民館がやっている事業も参考にしながら他の公民館でも事業を沢山行っていたただきたいとの意見がでました。

また、石井委員からは指導者としての充実感との意見をいただき、人が育つには必

要な要素だとの言うことを教えていただいた。そのように協力していただける市民もたくさんいるはずですので講師として活用していただきたいと思います。

福島議長 中之口地区公民館の説明をお願いします。

中之口公民館の説明が終わりました。

ご意見はありませんか。

佐藤委員 全体を通していいでしょうか、事業報告の全体を通して、事業の実施回数が各公民館によってあまりにもバラツキがありますが、これはいったいどういうことなのか。理解できない部分があるので説明をお願いします。

福島議長 巻地区公民館いかがですか。

巻地区公民館 事業開催にばらつきがあるとのことですが、それぞれの町村の合併時のお金の話になりますが、私の巻地区公民館においては、先ほど高橋委員から、以前は活発な事業があったと話がありましたが、合併する前はかなり予算を削って合併したと聞いておりましたかなり事業もなくなつたと聞いております。合併時の予算で巻地区公民館の事業も残っておりますので、あとそれに合わせての人員配置になっているのではないかと考えております。

福島議長 佐藤委員いかがですか。

佐藤委員 あまりにもちょっと差がありすぎます、回数を見ると頑張っている公民館、そうでない公民館とあるのではないか、この事業報告のシートだけ見るとそのように感ずる部分があるので。そのようなことも頭に入れながら事業計画を立てていただければと思ったところです。

福島議長 佐藤委員の話に同調するのですが、ちょっと意地悪な考えをするとその回数を担当の職員で割ってみると我々からみると一人の方が何回の講座をしているのかがわかるのではないのでしょうか、数字でとらえていない講座もありますので数字のマジックなのでわかりませんが。

先ほどどちらかの公民館から話が出ましたが予算はないが、様々なものを活用して事業を行っている報告もあったように思います。育てることを大切にしてください事業を行っていただきたいと思います。

全体を通しての話がありました、ほかに意見はありますか。

本間委員 予算も少ない中あたらしい事業を行う場合はだれがきめているのですか。

巻地区公民館 予算は限られていて毎年減っていますが、その中で工夫するしかありません。先ほど将棋の講座の話もありましたが、それら色々なニーズに合わせて対応していきたいと思います。

福島議長 町の活性化のご意見です。よろしいでしょうか

石井委員 西蒲全体をみて思ったことですが、芸能祭が各公民館で計画されていますが、最近

参加人数も減り、こちらに記載の人数は参加者、来場者含めた人数と思われるのですが、昔を考えると出演される団体も減っているように思います。

そこで提案ですが、各地区をまとめ合同で開催されれば活性化するのではないのでしょうか。

今年来年とのことではないですが、合わせてやれば活性するのではないかと思います。今後考えてみてはいかがでしょうか。

福島議長 沢山のご意見ありがとうございました。

(2) 平成30年度 公民館事業基本方針について

巻地区公民館 館長 <資料3について説明>

(3) 平成30年度 公民館事業計画について

福島議長 平成30年度公民館事業の説明については全館の説明を聞いてからご意見を伺います。

福島議長 全館の説明が終わりましたご意見はありませんか。

佐藤委員 西川地区公民館は前年度、陶芸講座シニアチャレンジについてですが。この陶芸講座からサークルが生まれたと話がありましたが、平成30年度その事業計画がないのですが説明をお願いします。

西川地区公民館 陶芸講座シニアチャレンジについては予算の整理を行い、わくわくカレッジに統合され廃止になりました。この事業のなかで陶芸の講座も今後企画できないかと考えています。陶芸サークルできたばかりなのでゆくゆくは講師お願いしたいと考えているところです。

佐藤委員 そのようにお願いします。

計画案で講座の回数が、でていますが、各公民館で開催回数に差があります、皆さん予算が削られている中で講座を行うのは大変と思いますが、回数を減らさない公民館もあるので、工夫をしながら公民館の活性化を図っていただきたいと思います。

土田委員 中之口地区公民館はたくさん共催事業があるのですが、実施の共催なのか予算はどうなのか確認したい。

どのような体制でコミュニティ協議会と事業を進めているのですか。

中之口地区公民館 コミュニティ協議会の連携ですが、どのようなところを連携しているかは、各地区公民館によって違うと思いますが中之口地区では、主催事業であれば、企画実施取りまとめを行うのは主催者ですが、中之口地区においては、公民館が実施しているといっても過言ではありません。

旧中之口時代の事業の継続で地域との共催事業がありコミ協の予算で行っていたと

の経緯があります。

土田委員 どの地域でもコミュニティ協議会が活発、最初は新潟市からの丸投げで公民館がおこなっているのであれば、備考欄にコミュニティ協議会は入らなくていいと思います。

予算の関係はコミュニティ協議会でいろいろな事業を行っていますが。

西川地区公民館へお聞きしたい、昨年コミ協事業でしたでしょうか、美文字教室が大変好評だったと思うのですが、どちらの事業でしたでしょうか。

西川地区公民館 西川では、公民館事業でも習字の事業は行いましたが、コミ協でも行っています。

この事業については、講師が夫婦で、公民館事業は旦那さん、コミ協は奥さんで講座を開設していて事業の問い合わせもそれぞれ間違えて問い合わせがあったりしました。

土田委員 去年は1回参加して、2回目以降は区域外で受講できませんでした。

佐藤委員 西川コミ協は活発に活動しておりますが、中之口はまだそこまでになっていないのではないのでしょうか。

高橋委員 去年は、峰岡公民館、漆山公民館に去年は将棋大会がありましたが、今年は計画がありません、地域では楽しみにしているのではないのでしょうか。

漆山公民館 計画に漏れておりました。実施予定です。8月開催の予定です。

巻地区公民館 峰岡公民館につきましては、西蒲区内で開催されているので、今年の大会に於いて今後実施しないとご案内しております。

福島議長 活発なご意見をいただきましてありがとうございます。

以上で議事を終了します。